



2026年8月4日

各 位

会 社 名 株式会社テリロジーホールディングス
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 鈴 木 達
(コード番号 5133 東証スタンダード市場)
問 合 せ 先
役職・氏名 取締役副社長執行役員グループ経営本部長 廣谷 慎吾
電 話 03-3237-3437

ESG 寄付型「世界が進むチカラになる私募債」発行予定のお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において第1回無担保社債（私募債）の発行について決議を行い、2026年8月31日付で株式会社三菱UFJ銀行（取締役頭取執行役員：大澤 正和、以下「三菱UFJ銀行」）の「世界が進むチカラになる私募債」の発行予定により、10億円の資金調達を行うことをお知らせいたします。

記

1. 第1回無担保普通社債（私募債）の概要

(1) 募集社債の名称	株式会社テリロジーホールディングス第1回無担保社債
(2) 募集社債の総額	金10億円
(3) 発行価格	額面100円につき金100円
(4) 払込価格	額面100円につき金100円
(5) 契約締結予定日	2026年8月24日
(6) 払込期日	2026年8月31日（予定）
(7) 償還期限	2031年8月29日（予定）
(8) 償還方法	6ヶ月毎の定時償還
(9) 利払日	毎年2月末日及び8月31日（予定）
(10) 引受人	株式会社三菱UFJ銀行
(11) 財務代理人	株式会社三菱UFJ銀行
(12) 私募取扱人	－
(13) 募集方法	総額引受
(14) 振替機関	株式会社証券保管振替機構
(15) 資金使途	事業投資、株主還元及び運転資金
(16) その他	株式会社三菱UFJ銀行の提供する「世界が進むチカラになる私募債」に基づく取組

2. 募集の目的及び理由

当社グループは、デジタル社会の変化に自ら対応・進化し、お客様が欲する最適・的確なソリューションとサービスを提供し続けられるテクノロジーオーガナイズ企業グループとして、ユニークな事業ポートフォリオを展開し、グループ各社連携のもと業容の拡大に努めてまいりました。

今後も、当社グループとしてはさらなる持続的な成長と中長期的な企業価値向上、中期事業計画の達成のため、有望な事業投資およびM&Aの実行に備え、また円安や国際情勢等が不安定な経営環境において安定した事業の継続を実現してまいります。

そのため、事業投資と株主還元を両立させる資本政策の一環として本件私募債発行による資金調達を行います。

資金調達により財務基盤を強化することにより、既存事業の成長強化策としての事業投資活動のみならず、エッジデバイスや宇宙システムにおけるサイバーセキュリティ、医療情報・ライフサイエンス領域、等の将来期待できる新市場、新事業獲得目的の投資活動を進めてまいります。

また、当社グループは、AI時代に求められるサイバーセキュリティの速度と網羅性に対応するため「Security for AI & AI for Security」への注力を進めております。サイバーセキュリティにおけるAIの普及にともなうR&D活動の強化、およびAIを有効活用するための専門人材の育成に注力いたします。

これらの取り組みを通じて技術基盤への投資と人的資本経営を推進し、AIを顧客価値へ変換する会社へと進化してまいります。

あわせて、更なる株主還元の拡充及び資本効率の向上の一環として、安定的な累進配当の実施に加え、機動的な自己株式の取得を継続してまいります。

また、このたび起債しました「世界が進むチカラになる私募債」は、当社グループが起債することにより、起債金額の0.1%（1案件あたり上限1百万円）に相当する金額が、三菱UFJ銀行の基金から拠出され、三菱UFJ銀行からESG推進団体等へ寄付されます。今回の当社グループの私募債起債によるESG推進団体への寄付は、気候変動をはじめとする環境課題の解決や多様な人材が活躍する社会の一助となり、当社グループ新パーパス「挑む人たちの、揺るがぬ礎（いしずえ）となる」の実現に資するものと考えております。

3. 今後の見通しについて

本社債発行による当社グループの2027年3月期の連結業績に与える影響は軽微であります。

以 上